

特集

瑞穂町 更生保護 女性会

更生保護女性会は、地域の犯罪・非行防止のための啓発活動を行い、誰もが豊かに生きられる明るい社会づくりを目指して活動する、全国的に組織されたボランティア団体です。瑞穂町では40年前に組織され、今では40代から80代まで111人が登録しています。

子どもたちの笑い声が響く。
そんな瑞穂町をみんなで作っていききたいですね。

Q 瑞穂町ではどのような活動
をしていますか？

石川会長 非行防止活動・チャリティ活動や、学童保育などで子どもたちとゲームをしたり、福祉バザー、フードリレー、さまざまな境遇を抱えた人たちとの関わり方についての研修会などに参加しています。また、新たに会員になった方は、年に1回開催される法務省での研修を受講しています。

Q 活動資金は？

吉野副会長 1000円の年会費と産業まつりのバザーなどでの売り上げで賄っています。

Q 忙しくありませんか？

小野副会長 自分も楽しい、嬉しいが基本です。だから無理はしないようにしています。会員の皆さんも同じ気持ちだと思えます。楽しみながら世代を超えた素敵な仲間作りができています。

Q 印象に残っていることを教え
てくださる。

吉野副会長 子どもたちと手作り駒でゲームしました。折り紙で作った金メダル「銀メダル」を首に掛けていたら、「なんで銅メダルがないの」って子どもたちに迫られたときですね。慌てて作りしました(笑)。
小野副会長 研修会で、大人になっても日常生活の当たり前を知らない、できない人がいることを知りました。小さい頃からの生活習慣がとても重要です。子どもとの関わりを大切にしたいですね。



あすなろ児童館



管外視察研修(国会議事堂)



瑞穂町ふれあい運動会



研修を受講している様子



フードリレーの準備をしている様子

フードリレー…家庭や企業などから提供された食品を、町在住の希望者に無料でお渡しする活動



更生保護女性会のルーツ

明治16年に大阪の一人の女性が行くあてのない子どもを自宅に預かり、母親のように養ったことがきっかけといわれています。瑞穂町にもこの活動に共感して参加してくれる方が100人以上もいて、頼もしいですね。さらにこの輪が広がることを願っています。



吉野副会長



石川会長



小野副会長

安全・安心で、
子どもたちの笑い声が響く。
そんな瑞穂町を
みんなで作っていききたいですね。
会員募集中です。
一緒にボランティア活動しませんか。
興味のある方は、身近な会員に
お声掛けください。